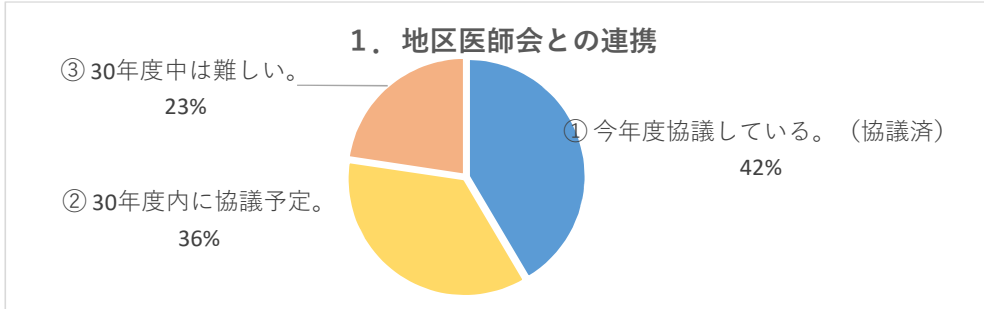


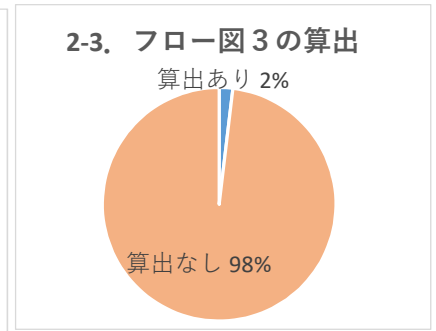
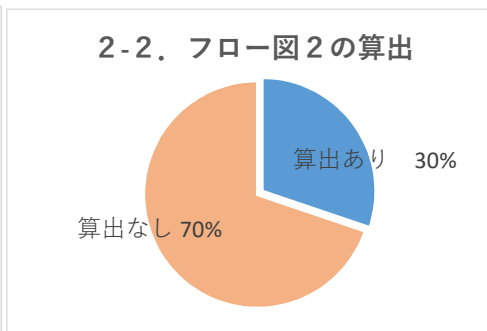
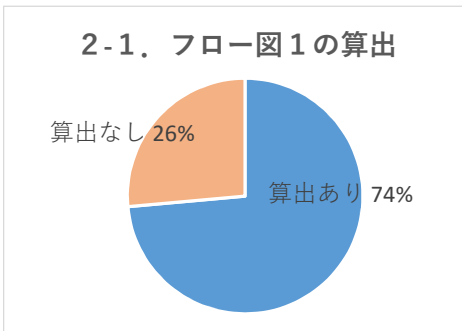
# 糖尿病性腎症重症化予防事業に関する取り組み状況調査結果 (健康づくり支援課)

回答数：53市町村（計54市町村中） 平成30年7月実施

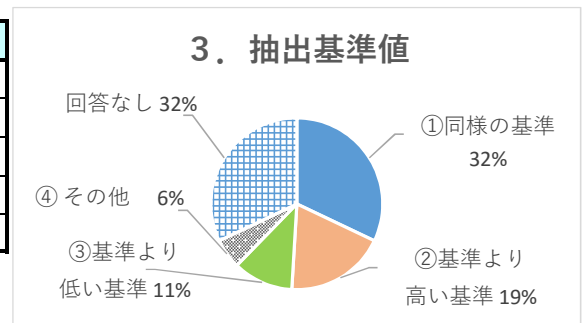
1. 地区医師会との連携状況	市町村数	割合
① 今年度協議している。(協議済)	22	42%
② 30年度内に協議予定。	19	36%
③ 30年度中は難しい。	12	23%



2. 糖尿病性腎症重症化予防事業対象者の算出	市町村数	割合
フロー図1 (健診データからの抽出)	算出あり	39 74%
	空欄(算出なし)	14 26%
フロー図2 (健診歴、レセプトからの抽出)	算出あり	16 30%
	空欄(算出なし)	37 70%
フロー図3 (かかりつけ医からの抽出)	算出あり	1 2%
	空欄(算出なし)	52 98%



3. 抽出基準値	市町村数	割合
① 千葉県版プログラムの基準と同様	17	32%
② 千葉県版プログラムの基準より重症度の高い基準	10	19%
③ 千葉県版プログラムの基準より重症度の低い基準	6	11%
④ その他	3	6%
回答なし	17	32%



4. 健診から抽出する保健指導対象者の算定数(プログラムフロー図1)	市町村数	割合
算定数(人/保険者1万対)		
未算出	14	26%
0~24	16	30%
25~49	8	15%
50~74	6	11%
75~99	3	6%
100~124	1	2%
125~149	1	2%
150~174	0	0%
175~199	1	2%
200以上	3	6%

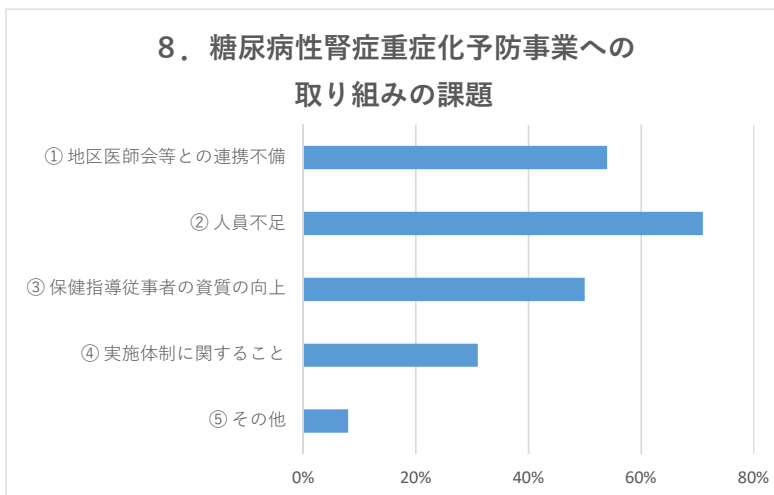
5. 過去の健診歴や治療歴、レセプトデータから抽出する対象者の算出数（プログラムフロー図2）				
算定数（人）	100人未満	100人以上1000人未満	1000人以上1500人未満	1500人以上
市町村数	7	6	2	1

16 市町村

6. かかりつけ医等医療機関が抽出する対象者の算出数（プログラムフロー図3）
算出した市町村は1市のみ。（算出数：1名）

7. 後期高齢者への対応	市町村数	割合
① 対象にしている	2	4%
② 対象にはしていない	43	81%
回答なし	8	15%

8. 糖尿病性腎症重症化予防事業の取り組みに関する課題（複数回答可）	市町村数	割合
① 地区医師会、医療機関との連携不備	29	55%
② 人員不足	37	70%
③ 保健指導従事者の資質の向上	26	49%
④ 実施体制に関すること（上記の人的課題は除く）	16	30%
⑤ その他	4	8%



1.地区医師会との連携×9.保健指導実施状況

9. 糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導の実施	市町村数	割合
① 行っている	38	72%
② 30年度から始める予定がある	7	13%
③ 行っていない	8	15%

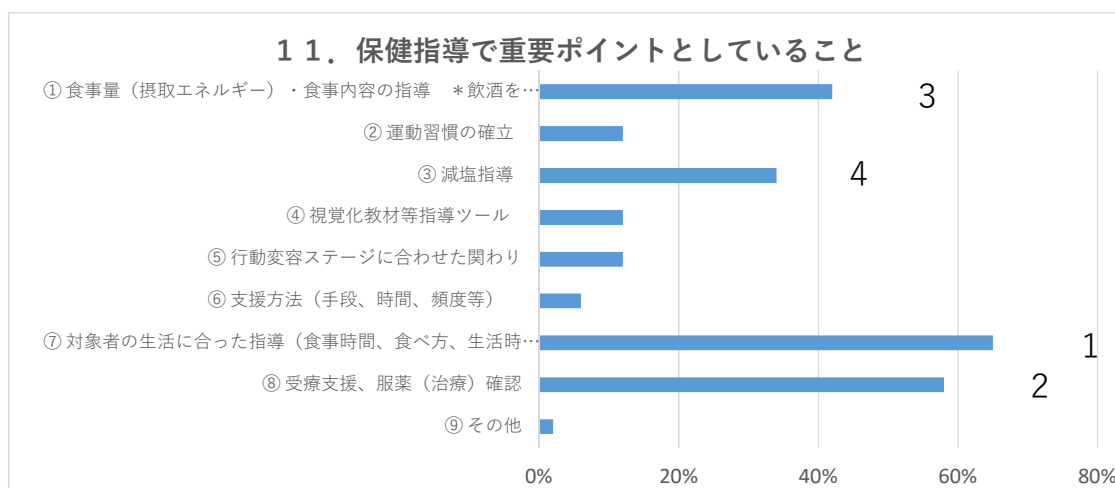
	連携あり	今年度中連携予定	連携困難
保健指導実施	18 (35%)	11 (21%)	9 (17%)
30年度から実施予定	1 (2%)	4(8%)	2 (4%)
行っていない	3(6%)	4(8%)	1 (2%)

10. 保健指導実施者	市町村数	割合
① 国保部門、保健衛生部門の保健師、栄養士等	38	72%
② 委託事業者の専門職（保健師、栄養士等）	6	11%
③ その他	1	2%
回答なし	8	15%

11. 保健指導の内容について重要ポイントとしていること（最も力を入れているもの3つ）	市町村数	割合
---	------	----

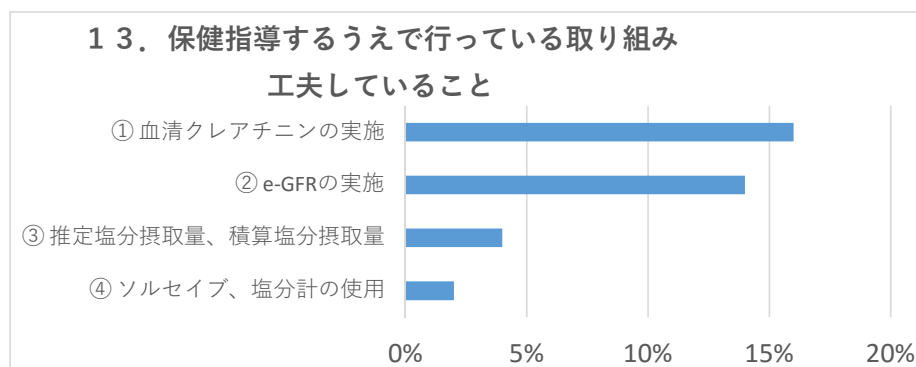
① 食事量（摂取エネルギー）・食事内容の指導 * 飲酒を含む	★	24	45%
② 運動習慣の確立		6	11%
③ 減塩指導	★	17	32%
④ 視覚化教材等指導ツール		6	11%
⑤ 行動変容ステージに合わせた関わり		6	11%
⑥ 支援方法（手段、時間、頻度等）		3	6%
⑦ 対象者の生活に合った指導（食事時間、食べ方、生活時間）	★	35	66%
⑧ 受療支援、服薬（治療）確認	★	31	58%
⑨ その他		1	2%

上記、★項目の組み合わせで選択した市町村数 16 (30%)



12. 保健指導するうえでやっている取り組み、工夫していること	市町村数	割合
① 特定健診項目以外の保健指導に参考となる追加検査を行っている。	24	45%
② その他	10	19%
回答なし	19	34%

13. 保健指導するうえでやっている取り組み、工夫していること	市町村数	割合
① 血清クレアチンを実施している	9	30%
② e-GFRを実施している	7	13%
③ 推定塩分摂取量、積算塩分摂取量を実施している	2	4%
④ ソルセイブ、塩分計を使用している	1	2%



14. 保健指導従事者の充実、育成に必要なこと(複数回答可)	市町村数	割合
① 人員	46	87%
② 研修会	44	83%
③ 指導に用いる教材	41	77%
④ 予算	33	62%
⑤ その他	0	0%

糖尿病性腎症重症化予防事業に関する取り組み状況調査

<調査の趣旨・目的>

千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定後、各市町村の進捗状況を把握し、支援の方向性や保健指導従事者研修会に盛り込むべき内容の検討をするための資料とさせていただきます。

下記の設問内容について該当する番号を回答枠にプルダウンリストから選択入力してください。  
また、理由、その他の詳細については、具体的に枠内に記入してください。

市町村名	ご回答者	課	
		連絡先 (TEL)	

1. ア) 糖尿病性腎症重症化予防事業実施にあたり、地区医師会との連携状況について教えてください。

- ① 今年度事業実施の詳細（対象者、基準、連携方法等）について協議している。（または協議済）
- ② 30年度内に事業の詳細（対象者、基準、連携方法等）について協議予定。
- ③ 30年度中の事業の詳細（対象者、基準、連携方法等）についての協議は難しい。

1-ア)

イ) 設問1-ア)で③と回答された場合、その理由を教えてください。

1-イ)   
理由

2. 糖尿病性腎症重症化予防事業対象者について伺います。

（当事業への取り組みの可否に関わらず、算出したことがある場合は算出最新年度の状況についてご回答ください。）

ア) 算出年度を教えてください。

2-ア)

イ) 抽出基準値について教えてください。

- ① 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの基準と**同様**に設定
- ② 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの基準より重症度の**高い**基準に設定
- ③ 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの基準より重症度の**低い**基準に設定
- ④ その他

2-イ)

2-イ)   
④詳細

ウ) 健診から抽出する保健指導対象者（プログラム フロー図1）の算定数は何人くらいですか？

2-ウ)

エ) 過去の健診歴や治療歴、レセプトデータから抽出する（プログラム フロー図2）対象者の算出数は何人くらいですか？

2-エ)

オ) かかりつけ医等医療機関が抽出する（プログラム フロー図3）対象者の算出数は何人くらいですか？

2-オ)

エ) 後期高齢者についても対象者に含めて指導対象者としていますか？

- ① 対象にしている
- ② 対象にはしていない

2-カ)

3. ア) 糖尿病性腎症重症化予防事業の取り組みに関して貴市町村における課題を教えてください。（複数回答可）

- ① 地区医師会、医療機関との連携不備
- ② 人員不足
- ③ 保健指導従事者の資質の向上
- ④ 実施体制に関すること（上記の人的課題は除く）
- ⑤ その他

3-ア)

イ) 上記設問3-ア)の詳細についてご記入ください。

詳細	①
詳細	②
詳細	③
詳細	④
詳細	⑤

◆◆◆ これより以下の設問については、プログラムへの取り組みに関わらず糖尿病性腎症重症化予防に対する保健指導について伺います。 ◆◆◆

4. ア) 糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導を行っていますか。

- ① 行っている
- ② 30年度から始める予定がある
- ③ 行っていない

4-ア)	
------	--

イ) 上記設問4-ア)で③と回答された場合、その理由を教えてください。

4-イ) 理由	
------------	--

ウ) 上記の設問4-ア)で①、または②と回答された場合、保健指導に対応する者を教えてください。

- ① 国保部門、保健衛生部門の保健師、栄養士等
- ② 委託事業者の専門職（保健師、栄養士等）
- ③ その他

4-ウ)	
------	--

4-ウ) ③詳細	
-------------	--

エ) 上記の設問4-ア)で①、または②と回答された場合、保健指導の内容について重要ポイントとしていること、大切にしていることを教えてください。（最も力を入れているもの3つ）

- ① 食事量（摂取エネルギー）・食事内容の指導 \*飲酒を含む
- ② 運動習慣の確立
- ③ 減塩指導
- ④ 視覚化教材等指導ツール
- ⑤ 行動変容ステージに合わせた関わり
- ⑥ 支援方法（手段、時間、頻度等）
- ⑦ 対象者の生活に合った指導（食事時間、食べ方、生活時間）
- ⑧ 受療支援、服薬（治療）確認
- ⑨ その他

4-エ)	
------	--

4-エ)	
------	--

4-エ)	
------	--

オ) 上記の設問4-エ)で⑨を回答された場合、具体的に教えてください。

4-オ) 詳細	
------------	--

カ) 保健指導するうえで行っている取り組み、工夫している点を教えてください。、

- ① 特定健診項目以外の保健指導に参考となる追加検査を行っている。
- ② その他

4-カ)	
------	--

キ) 上記設問4-カ)で①と回答された場合は具体的にしている検査項目を、②と回答された場合はその内容を具体的に教えてください。

4-キ) 詳細	
------------	--

5. 貴市町村において保健指導従事者の充実、育成に必要なだと思ふことを教えてください。（複数回答可）  
⑤と回答された場合は具体的に教えてください。（5-⑤詳細の欄へ）

- ① 人員
- ② 研修会
- ③ 指導に用いる教材
- ④ 予算
- ⑤ その他

5	
---	--

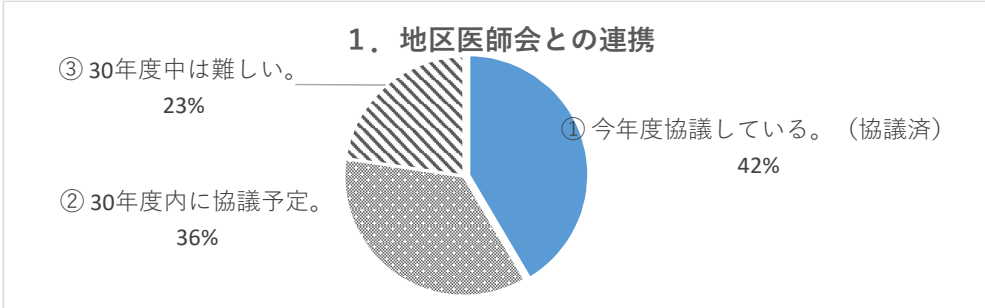
5-⑤ 詳細	
-----------	--

◇ご協力ありがとうございました◇

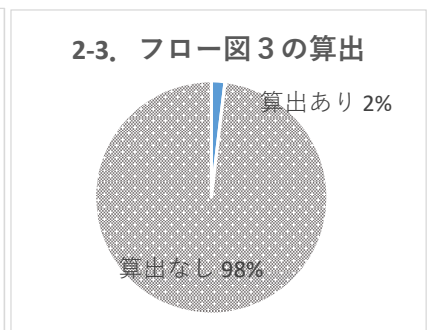
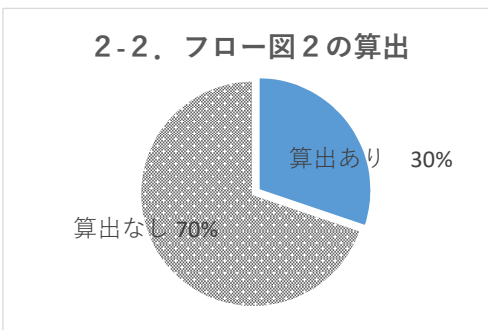
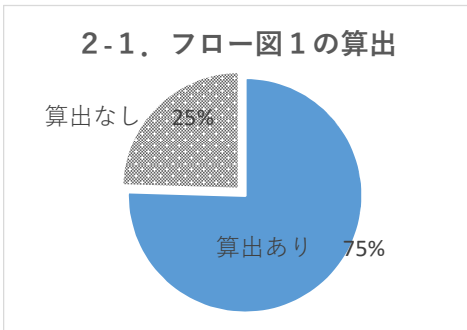
糖尿病性腎症重症化予防事業に関する取り組み状況調査結果

回答数：53市町村 (平成30年7月実施)

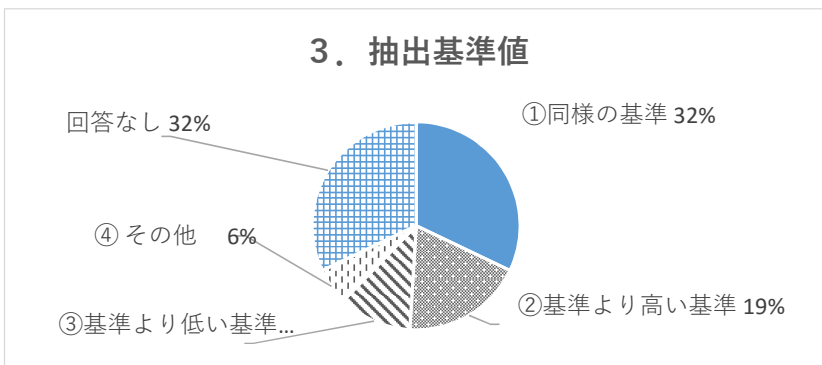
1. 地区医師会との連携状況	市町村数	割合
① 今年度協議している。(協議済)	22	42%
② 30年度内に協議予定。	19	36%
③ 30年度中は難しい。	12	23%



2. 糖尿病性腎症重症化予防事業対象者の算出		市町村数	割合
全体	算出あり	40	75%
	空欄(算出なし)	13	25%
フロー図1 (健診データからの抽出)	算出あり	39	74%
	空欄(算出なし)	14	26%
フロー図2 (健診歴、レセプトからの抽出)	算出あり	16	30%
	空欄(算出なし)	37	70%
フロー図3 (かかりつけ医からの抽出)	算出あり	1	2%
	空欄(算出なし)	52	98%

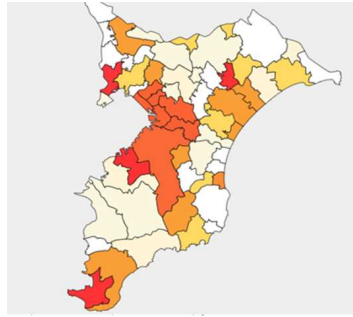


3. 抽出基準値	市町村数	割合
① 千葉県版プログラムの基準と同様	17	32%
② 千葉県版プログラムの基準より重症度の高い基準	10	19%
③ 千葉県版プログラムの基準より重症度の低い基準	6	11%
④ その他	3	6%
回答なし	17	32%



4. 健診から抽出する保健指導対象者の算定数(プログラム フロー図1)		
算定数(人/保険者1万対)	市町村数	割合

0～24	16	41%
25～49	8	21%
50～74	6	15%
75～99	3	8%
100～124	1	3%
125～149	1	3%
150～174	0	0%
175～199	1	3%
200以上	3	8%



5. 過去の健診歴や治療歴、レセプトデータから抽出する対象者の算出数（プログラムフロー図2）

算定数（人）	100人未満	100人以上1000人未満	1000人以上1500人未満	1500人以上
市町村数	7	6	2	1

16

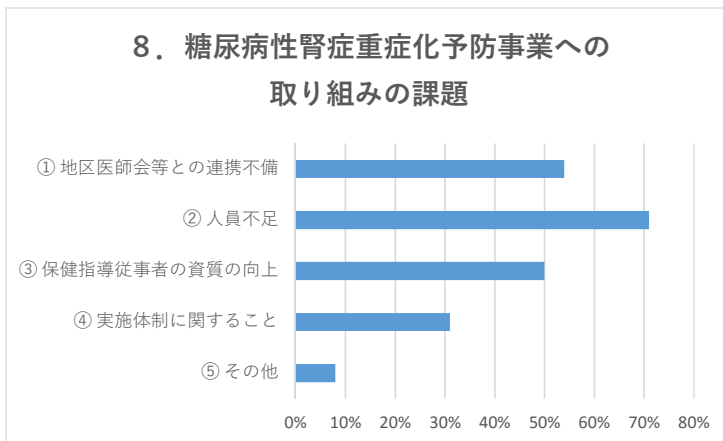
6. かかりつけ医等医療機関が抽出する対象者の算出数（プログラムフロー図3）

算出した市町村は1市のみ。（算出数：1名）

7. 後期高齢者への対応	市町村数	割合
① 対象にしている	2	4%
② 対象にはしていない	43	81%
回答なし	8	15%

8. 糖尿病性腎症重症化予防事業の取り組みについての課題（複数回答可）

	市町村数	割合
① 地区医師会、医療機関との連携不備	29	55%
② 人員不足	37	70%
③ 保健指導従事者の資質の向上	26	49%
④ 実施体制に関すること（上記の人的課題は除く）	16	30%
⑤ その他	4	8%



9. 糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導の実施	市町村数	割合
① 行っている	38	72%
② 30年度から始める予定がある	7	13%
③ 行っていない	8	15%

1.地区医師会との連携×9.保健指導実施状況

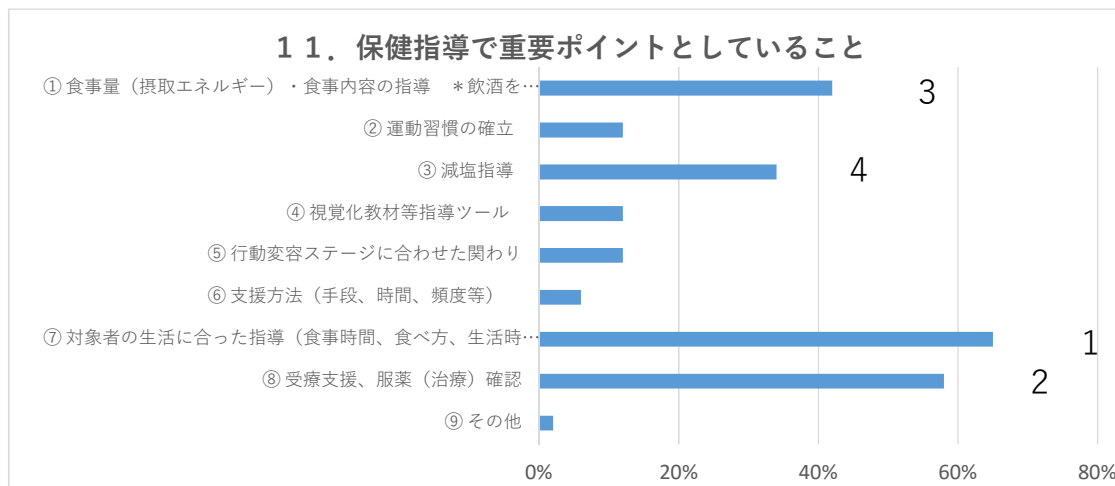
	連携あり	今年度中連携予定	連携困難
保健指導実施	18 (35%)	11 (21%)	9 (17%)
30年度から実施予定	1 (2%)	4(8%)	2 (4%)
行っていない	3(6%)	4(8%)	1 (2%)

10. 保健指導実施者	市町村数	割合
① 国保部門、保健衛生部門の保健師、栄養士等	38	72%
② 委託事業者の専門職（保健師、栄養士等）	6	11%
③ その他	1	2%
回答なし	8	15%



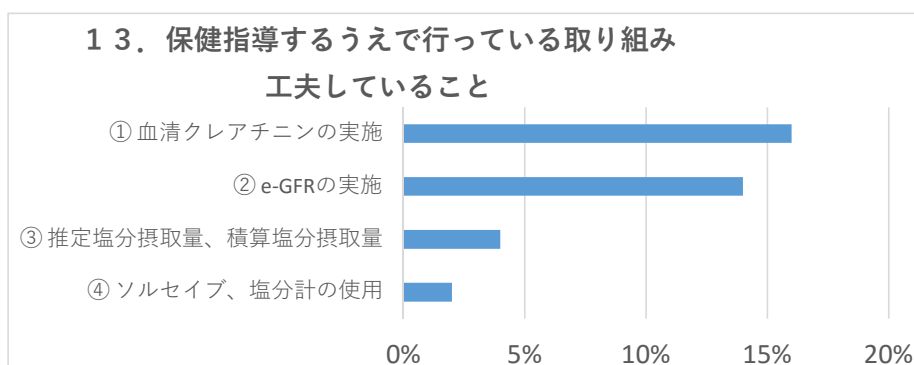
11. 保健指導の内容について重要ポイントとしていること（最も力を入れているもの3つ）	市町村数	割合
① 食事量（摂取エネルギー）・食事内容の指導 * 飲酒を含む ★	24	45%
② 運動習慣の確立	6	11%
③ 減塩指導 ★	17	32%
④ 視覚化教材等指導ツール	6	11%
⑤ 行動変容ステージに合わせた関わり	6	11%
⑥ 支援方法（手段、時間、頻度等）	3	6%
⑦ 対象者の生活に合った指導（食事時間、食べ方、生活時間） ★	35	66%
⑧ 受療支援、服薬（治療）確認 ★	31	58%
⑨ その他	1	2%

上記、★項目の組み合わせで選択した市町村数 16 (30%)



12. 保健指導するうえでやっている取り組み、工夫していること	市町村数	割合
① 特定健診項目以外の保健指導に参考となる追加検査を行っている。	24	45%
② その他	10	19%
回答なし	19	34%

13. 保健指導するうえでやっている取り組み、工夫していること	市町村数	割合
① 血清クレアチニンを実施している	9	30%
② e-GFRを実施している	7	13%
③ 推定塩分摂取量、積算塩分摂取量を実施している	2	4%
④ ソルセイブ、塩分計を使用している	1	2%



14. 保健指導従事者の充実、育成に必要なこと（複数回答可）	市町村数	割合
① 人員	46	87%
② 研修会	44	83%
③ 指導に用いる教材	41	77%
④ 予算	33	62%
⑤ その他	0	0%